

Your EMC Partner



OKAYA

第**101**期 中間株主通信

2023年4月1日～2023年9月30日

岡谷電機産業株式会社

証券コード：6926

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間において、我が国では新型コロナウイルス感染症の分類引下げ等もあり、社会・経済活動の正常化が一層進展し、景気は緩やかに回復しました。一方、原材料価格の変動やエネルギー価格の上昇、世界的なインフレ圧力の高まりを受けた海外における金融引き締めの継続や為替相場の変動、中国の景気減速等から、依然として不透明感の強い状況が継続しています。また、電子部品につきましては、在庫調整等の影響が継続し、需要は弱含みで推移しました。

このような経済環境のなか、当社は2022年4月にスタートした第11次中期経営計画のもと、「コア事業であるEMC対策(*)を軸とした持続的成長」に向けて、安定的収益基盤の確立に向けた事業ポートフォリオの再構築等の基本戦略を推進し、生産能力の拡大・生産性向上による生産体制の拡充等に取組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間における販売面につきましては、国内における産業機器向けが増加したものの、海外における空調機器向けの減少が影響し減収となりました。一方、利益面につきましては、原材料価格やエネルギーコストの上昇、円安による海外原材料の調達コスト増加等による押し下げの影響を受けながらも、コスト構造改革に向けた様々な取組み並びに製品価格への反映による効果もあり、前年同期に比べ増益となりました。

生産・技術面につきましては、新商品開発や高品質・安定生産、受注の急激な変動に機動的に対応するための生産体制の構築に取り組んでおり、生産能力の拡大並びに生産性向上を着実に推進しています。また、将来の事業の柱となる新製品の研究開発活動を計画どおり推進しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は81億38百万円（前年同期比95%）、営業利益は6億3百万円（同397%）、経常利益は6億36百万円（同223%）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億67百万円（同191%）となりました。

なお、中間配当につきましては、遺憾ながら見送りとさせていただきます。株主の皆様のご期待に応えるべく収益の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(*) EMC : Electro Magnetic Compatibility 電磁両立性を表し、電磁ノイズとも総称されます。

2023年12月

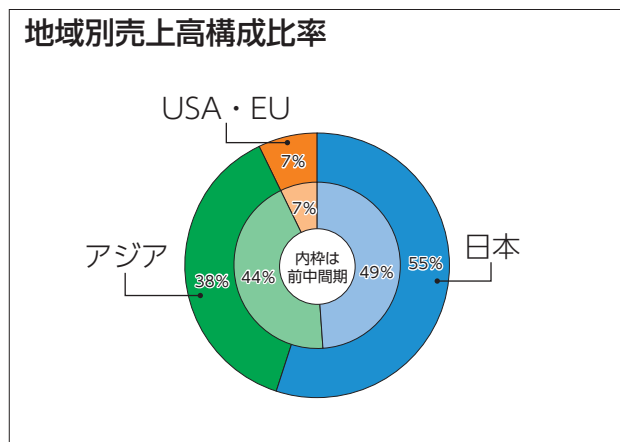
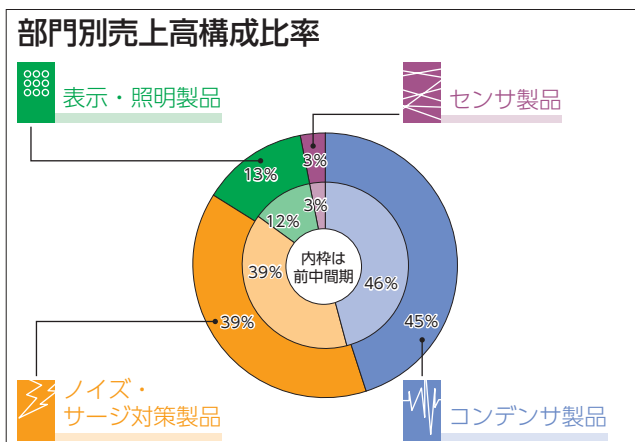
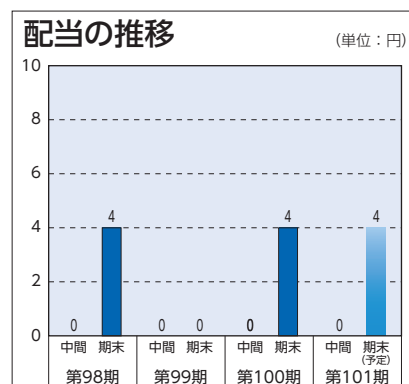
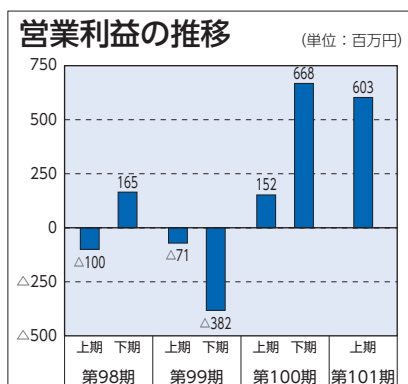
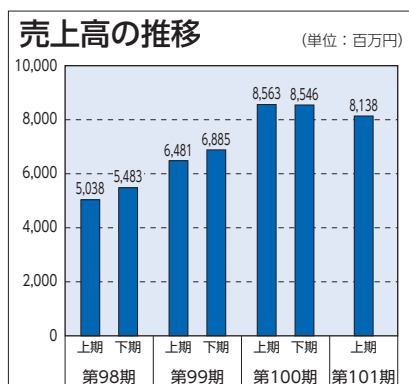


代表取締役
社長執行役員

高屋舗 明

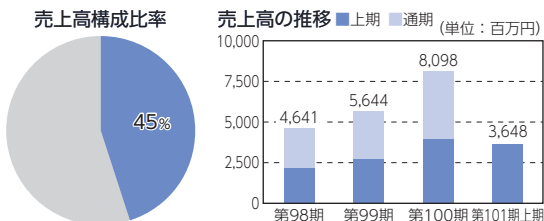
中間決算ハイライト

売上高	81億38百万円	(前年同期比 95%)
営業利益	6億 3百万円	(前年同期比 397%)
親会社株主に帰属する四半期純利益	4億67百万円	(前年同期比 191%)



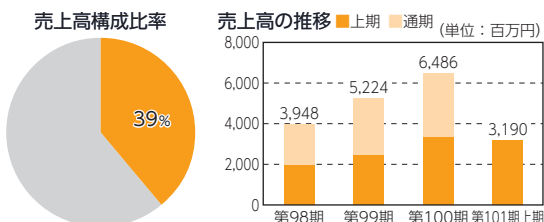
製品部門別の概況

コンデンサ製品



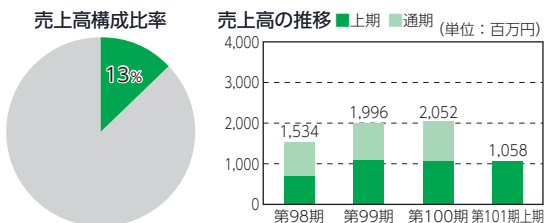
海外における産業機器向け及び空調機器向けの減少により、コンデンサ製品の売上高は36億48百万円（前年同期比93%）となりました。

ノイズ・サージ対策製品



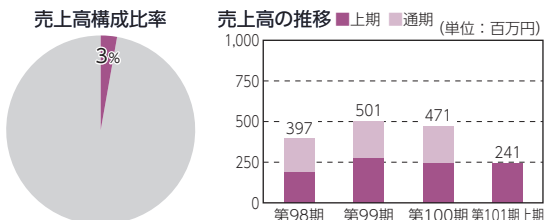
海外における産業機器向け及び海外における空調機器向けの減少により、ノイズ・サージ対策製品の売上高は31億90百万円（同97%）となりました。

表示・照明製品



国内における照明用LEDが増加した一方、産業機器向けは減少しました。この結果、表示・照明製品の売上高は10億58百万円（同99%）となりました。

センサ製品



国内における時計指針補正用等が増加した一方、産業機器向けは減少しました。この結果、センサ製品の売上高は2億41百万円（同98%）となりました。

◆TECHNO-FRONTIER 2023

2023年7月26日～28日の3日間、東京ビッグサイトにて開催された展示会「TECHNO-FRONTIER 2023」に出展いたしました。

当社ブースは「Your EMC Partner」をテーマに、EMC対策(*)に関連する製品の紹介やEMC課題への解決策を提案するパネル展示を行いました。成長分野と位置付け、技術基盤の強化に取り組んでいる車載関連分野では、AGV（無人搬送車）向けのワイヤレス給電などでの活用が見込まれる共振回路用キャパシタやコイル（写真）の展示を行い、来場者から多くのお問合せをいただきました。

ブース内の一角では、発生するノイズやサージの種類に応じた解決策を提案する「EMCノイズ・サージ対策の10分セミナー」を開催し、当社製品を使用した実例を紹介しました。OKAYAは、お客様のニーズに合った最適なEMC対策のソリューションを引き続き提供してまいります。

(*) EMC : Electro Magnetic Compatibility 電磁両立性を表し、電磁ノイズとも総称されます。



当社ブース



展示製品
(共振回路用)

◆新しい会社案内のご紹介

この度、当社事業を紹介する動画を作成いたしました。ぜひ、ご覧ください。

当社の会社案内動画のアクセス先

https://youtu.be/b752x2_ohLE



中間決算概要

貸借対照表（連結）

（単位：百万円 百万円未満切り捨て）

科 目	当中間期 2023年9月30日現在	前期 2023年3月31日現在
資産の部		
流 動 資 産	12,452	11,931
固 定 資 産	5,595	4,857
資 産 合 計	18,047	16,789
負債の部		
流 動 負 債	4,379	3,648
固 定 負 債	4,404	4,913
負 債 合 計	8,784	8,561

（単位：百万円 百万円未満切り捨て）

科 目	当中間期 2023年9月30日現在	前期 2023年3月31日現在
純資産の部		
資 本 金	2,295	2,295
資 本 剰 余 金	1,931	1,931
利 益 剰 余 金	2,826	2,449
自 己 株 式	△186	△186
株 主 資 本	6,866	6,489
その他の包括利益累計額	2,396	1,738
純 資 産 合 計	9,263	8,228
負 債 純 資 産 合 計	18,047	16,789

損益計算書（連結）

（単位：百万円 百万円未満切り捨て）

科 目	当中間期 (2023年4月1日から 2023年9月30日まで)	前中間期 (2022年4月1日から 2022年9月30日まで)
売上高	8,138	8,563
売上原価	6,100	6,967
販売費及び一般管理費	1,434	1,443
営 業 利 益	603	152
営業外損益	32	133
経 常 利 益	636	285
税金等調整前四半期純利益	636	285
法 人 税 等	168	40
親会社株主に帰属する四半期純利益	467	244

キャッシュ・フロー計算書（連結）

（単位：百万円 百万円未満切り捨て）

科 目	当中間期 (2023年4月1日から 2023年9月30日まで)	前中間期 (2022年4月1日から 2022年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,405	△449
投資活動によるキャッシュ・フロー	△333	△71
財務活動によるキャッシュ・フロー	△244	△418
そ の 他 の 増 減 額	125	118
現金及び現金同等物の増減額	953	△821
現金及び現金同等物の期首残高	2,489	3,330
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,443	2,508

会社概要・役員

(2023年9月30日現在)

創 資 事	立 本 業 所	1946年6月1日 2,295,169千円
本 東 名 大 長 福 埼 長	東 関 東 営 業 所 / 西 関 東 営 業 所 名 古 屋 営 業 所 大 阪 営 業 所 長 野 出 張 所 福 岡 出 張 所 埼 玉 事 業 所 長 野 事 業 所	東 京 都 世 田 谷 区 東 京 都 世 田 谷 区 名 古 屋 市 東 区 大 阪 市 福 島 区 長 野 県 岡 谷 市 福 岡 市 博 多 区 埼 玉 県 行 田 市 長 野 県 岡 谷 市

関係会社

東 北 オ カ ヤ 株 式 会 社	○ S D 株 式 会 社
岡 谷 香 港 有 限 公 司	東 莞 岡 谷 電 子 有 限 公 司
OKAYA LANKA (PRIVATE) LIMITED	岡 谷 香 港 貿 易 有 限 公 司
OKAYA ELECTRIC	OKAYA ELECTRIC
(THAILAND) CO., LTD.	(SINGAPORE) PTE LTD
OKAYA ELECTRIC	
AMERICA, INC.	

役員

(2023年9月30日現在)

取締役・監査役

代 表 取 締 役	山 田 尚 人
代 表 取 締 役	高 屋 舗 明
取 締 役	本 間 勤
※取 締 役	昨 間 英 之 一
※取 締 役	房 前 芳 一
※常 勤 監 査 役	吉 村 太 一
※監 査 役	有 賀 義 卓 和

執行役員

会 社 常 務 上 席 上 席 執 行 執 行 執 行 執 行 執 行 執 行	行 役 員 行 役 員 行 役 員 行 役 員 行 役 員 行 役 員 行 役 員 行 役 員 行 役 員 行 役 員	山 田 尚 人 高 屋 舗 明 金 本 昌 雄 石 井 建 志 黒 崎 政 道 加 藤 政 力 翠 尾 武 水 内 賢 二 縄 間 誠 林 耕 一 郎
--	--	--

※印は、社外役員であります。

株式の状況

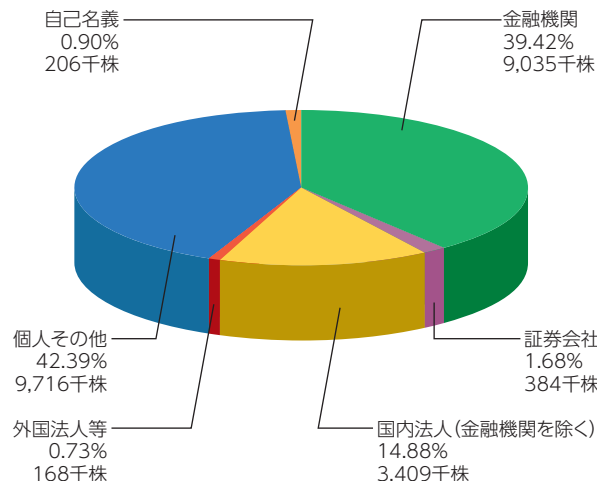
(2023年9月30日現在)

発行可能株式総数	90,000,000株
発行済株式の総数	22,921,562株
株主数	11,051名
大株主	

株主名	持株数	持株比率
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託 (冲電気工業口)	36,020 百株	15.86 %
明治安田生命保険相互会社	20,660	9.10
T P R 株式会社	14,400	6.34
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	10,241	4.51
安田不動産株式会社	8,885	3.91
株式会社みずほ銀行	8,324	3.66
岡谷企業財形会	8,007	3.53
みずほ信託銀行株式会社	4,650	2.05
岡谷電機産業従業員投資会	3,758	1.65
株式会社日本カストディ銀行 (信託E口)	3,506	1.54

(注) 持株比率は自己株式 (206,491株) を控除して計算しております。

所有者別分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日	期末配当 3月31日 (中間配当 9月30日)
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先	お取引の証券会社になります。	0120-288-324 (フリーダイヤル) 9:00～17:00 (土日祝日を除く)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 (トラストラウンジは除く)
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満の買取・買増以外の株式売買はできません。電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

※未払配当金のお支払のみ、株式会社みずほ銀行全国本支店でもお取扱いいたします。

公告方法 電子公告 (<https://www.okayaelec.co.jp>)
ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

株主優待のお知らせ

株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの皆様に保有していただきたく、毎年3月末日の当社株主名簿に記載された方々を対象に、株主優待制度を実施いたします。

《優待内容》

300株以上 500株未満	おこめ券	2kg分
500株以上 1,000株未満	おこめ券	5kg分
1,000株以上	おこめ券	10kg分



300株以上500株未満を **3年以上** おこめ券1kg分追加

500株以上を **3年以上** おこめ券2kg分追加

※毎年3月末の当社株主名簿に、同一株主番号にて4回以上連続で記載された株主様。

単元未満株式の買取・買増制度のご案内

単元未満株式（100株未満の株式）については、「単元未満株式の買取請求」により、当社に売却することができます。

また、「単元未満株式の買増請求」により、当社から単元株式数（100株）に不足する株式を買い増して、100株単位にまとめることもできます。「単元未満株式を売却する」、「単元未満株式を100株に買い増す」という株主様は、口座を開設されているお取引証券会社等にお申し出ください。なお、特別口座に記録されている株主様は、特別口座管理機関であるみずほ信託銀行株式会社へお申し出ください。

株主名簿管理人	〒168-8507
特別口座管理機関	東京都杉並区和泉二丁目8番4号
(お問い合わせ先)	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324(フリーダイヤル) 受付時間 9:00～17:00(土日祝日を除く)



〒158-8543
東京都世田谷区等々力六丁目16番9号
TEL (03) 4544-7000 (代表)
FAX (03) 4544-7007

